

ご縁を繋ぐカフェをオープン！ 東出雲町商工会 ～夫婦2人3脚のW起業～ 経営支援事例



大人気のフレンチトースト



令和5年12月に東出雲町の国道9号線沿いにカフェをオープンしました。野菜たっぷりのセットメニュー、パンやドレッシングは手作り、食材は地元の生産者さんから仕入れたものを使うなどこだわりを持ったカフェを目指しています。夫婦で「人と人が繋がれる場所づくり」をコンセプトに、カフェだけでなくレンタルスペースや人力車といった取り組みでたくさんのご縁を繋いでいます。

取り組みのきっかけはなんですか？

妻が起業した人力車事業は、我々夫婦を支えてくれた方々の応援があって成り立っています。その恩返しとして、今度は私が、子どもや若者の夢を応援する場を作りたいと考えるようになりました。

妻の事業と並行するため、低予算での起業方法を模索し、商工会に相談。そこで若者のキャリア支援という地域課題解決に繋がる事業であれば「地域課題解決型しまね起業補助金」が活用できると提案されました。この補助金を活用し、自宅を改装したレンタルスペース併設カフェの開業を決意しました。

どのような支援を受けられましたか？

創業にあたってやりたいこと、アイデアはたくさんありました。しかし事業として成立させることは大変なことでした。商工会には事業計画の作成を支援していただき、私達がやりたいことや今後の展望まで話を聞いていただきました。全てが中途半端にならないよう一つ一つの優先順位を決めて整理し、着実に軌道に乗せながら取り組んでいくよう助言を受けながら計画を作成しました。補助金採択が決まった後の事業の実施や実績報告についても多々納指導員に手厚く支援いただきました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

補助金を活用し、無事カフェをオープンすることができました。令和6年は夏休みに寺子屋をしたり、学生さんの職業体験を行いました。事業計画を作成したおかげで、一つ一つアイデアが実を結び、我々夫婦の夢に向かって着実に進んでいる実感があります。今後も地域のみなさんと関わる取り組みを行い、夫婦で協力しあってご縁を繋いでいきたいと思います！

代表 吉川さん

多々納指導員との出会いで私達夫婦の人生が好転したと言っても過言ではありません。今もSNS活用について支援いただいている。今後ともご協力をお願いします！



多々納雅史 経営指導員 写真中央

ご夫婦でやりたいことをしっかりとと考え、主体的に事業計画の作成に取り組まれたことが補助金の採択に繋がったと思います。今後も引き続き支援を行っていきます！